

科目名	交通・物流システム特殊研究	科目コード	8105	単位数	2
担当者名	相浦 宣徳	開講時期	1 後	開講年次	1年次

● 授業の到達目標及びテーマ

変動するチャネル条件下における「ロジスティクス戦略」の展開方法と意義について、専門的見地から論ずることができる水準の見識を習得する。

● 授業の概要

世界経済のグローバル化、生産の国際分業が進展した今日において、グローバルスケールでの人・財の移動は非常に重要である。しかしながら、凄まじいスピードで変化するチャネル条件のもとで、安定的・効率的に人・財を移動することは非常に困難である。本講義では、理想とする移動の実現において欠かすことのできない「ロジスティクス戦略」を対象とする。前半ではロジスティクス戦略を理解する上で必要な知識を説明し、後半ではロジスティクス戦略の有効な展開方法を示すと共にロジスティクス戦略の持つ意義を考察する。講義は日本語で行います。

● 授業計画

- 1週目 ガイダンス：ロジスティクス戦略の研究領域
- 2週目 ロジスティクス戦略の着目点と基本的な考え方
- 3週目 ロジスティクス戦略を構成する個別戦略(1)
- 4週目 ロジスティクス戦略を構成する個別戦略(2)
- 5週目 ロジスティクス戦略を構成する個別戦略(3)
- 6週目 わが国における交通・物流システムの動向～ドメスティック・システム
- 7週目 諸外国における交通・物流システムの動向～ドメスティック・システム
- 8週目 国際交通・物流システムの動向～国際・システム
- 9週目 事例研究：モーダルシフト（交通システム、物流システム）
- 10週目 事例研究：Supply Chain Management（物流システム）
- 11週目 事例研究：航空ネットワークの再編、one-way-demand type ride-share（交通システム）
- 12週目 事例研究の分析と考察(1)
- 13週目 事例研究の分析と考察(2)
- 14週目 交通・物流システムにおけるロジスティクス戦略の意義
- 15週目 ロジスティクス戦略の今後の展開

● テキスト

随時資料を配付する。

● 参考書・参考資料等

講義中に随時、提示する。

● 成績評価の方法・基準

授業の理解度、討論内容、レポートの内容等を総合して評価します。遅刻・欠席回数が2回を超えた場合は成績評価の対象外とします。

● 更新日付

2024/01/28 08:12